

システムアーキテクチャの検討に向けて（案）

- Society5.0の超スマート社会サービスプラットフォームは、システム間の連携協調を容易にし、相互接続性を担保した上で、データや機能の共有等を目指している。その構築推進に当たっては、しっかりしたシステムアーキテクチャに基づく検討が必要であり、昨年実施された「基盤技術の推進の在り方に関する検討会」で議論されたシステムイメージを参考に検討を進めてはどうか。

デバイス、ゲートウェイ、プラットフォーム、アプリの4階建モデルの例

